

V 環境を考える

1 環境学習・環境啓発

現在の環境問題は、生産や流通などの活動が原因とされる産業型公害に加え、地球温暖化などに見られるように市民の日常生活も原因となっています。したがって、私たち一人ひとりが環境に対する理解を深め、生活の中で取り組んでいくことが重要となります。

市では、環境学習講座を修了された方々と意見交換を行いながら、環境学習講座を実施しています。

(1) 環境学習

ア 府中かんきょう塾2008

平成13年にエコ・リーダー養成講座としてスタートしました。現在では府中かんきょう塾として、講座修了生による企画・運営で進められています。

回	日時	テーマ (学習方法)	内容	講師	会場等
1	6月27日(金) 8:30~17:00	環境月間バス見学会	環境月間である6月に、施設見学を通じて、環境問題について考える。		(株)東芝横浜事業所、三栄レギュレーター(株)
2	7月12日(土) 14:00~15:30	身近な食から環境を考える	環境に優しい食生活	東京農工大学 教授 小野 直達氏	東京農工大学2号館
3	8月 5日(火) 13:00~16:00	郷土の森で涼しい緑を探そう	涼しい場所を探しその理由を考える。		郷土の森
4	8月21日(火) 10:00~16:00	親子で紙すきを体験しよう	リサイクルプラザの見学と、紙すき葉書を作って葉っぱプリント		リサイクルプラザ
5	9月6日(土) 13:20~16:30	用水をたどる	用水が与える潤いや憩い、水田の効用、先人の知恵を学ぶ		西府用水
6	10月10日(金) 13:00~16:00	エコクッキングを体験してみよう	環境に優しい料理を体験し、日常生活にどう生かすかを考える	ヘルスメイト府中21 辻村 晴美氏	ルミエール府中 料理講習室
7	3月14日(土) 15:00~17:00	環境学習講座の企画・運営力向上	来年度の環境学習講座に向け、企画・運営能力の向上を図る	有限会社エコ企画 代表取締役 藤村 コノエ氏	府中市役所北庁舎

(2) 環境調査・市民調査

ア 市民による酸性雨調査

平成2年度から、市民の方々の協力により、酸性雨の簡易測定を実施しています。測定結果だけでなく、独自の実験や研究結果なども寄せられています。平成18年度からエコサマースクールと題し、東京農工大学と連携して夏休みの自由研究支援を目的とした夏季講座を実施しています。酸性雨の測定を通して大気汚染さらには地球環境問題を身近で考える場とするとともに、データを記録し、自動測定機では得られない市内全体の状況を把握しています。

日 時	テーマ (学習方法)	内 容	会場等
7月29日(火) 10:00~11:30	酸性雨調査説明会 「酸性雨をつくってみよう！」	市民酸性雨調査の会による排気ガスから酸性雨をつくる実験、酸性雨自動測定機の見学のほか、器具貸出しと調査方法の説明。	教育センター科学実験室
8月5日(火) 14:00~16:00	施設見学会 「府中の緑は元気か？」	農工大教授による講義、大気汚染の植物への影響を研究している施設、気象観測所アメダスの見学のほか、キャンパス内に残っている絶滅危惧植物や農作物への影響を観察。	東京農工大学講義室 及び府中キャンパス内
8月~9月	酸性雨調査期間	雨を採取しpHと降水量を測定	参加者自宅等

調査参加者数:15人

イ 市民ボランティア調査

市民の方々の協力により環境調査を実施することで、より多くの方が環境に興味を持つきっかけづくりの場を提供し、さらにはフィールドワークを通して市民ボランティアを育成していきます。また、得られたデータは、市の環境施策に活用するための基礎データとして、記録しています。この調査は、地域の環境に根ざした環境調査プログラムとして、市内で環境活動を行っている特定非営利活動法人「府中かんきょう市民の会」に委託して実施しています。

(ア) 西府町湧水調査

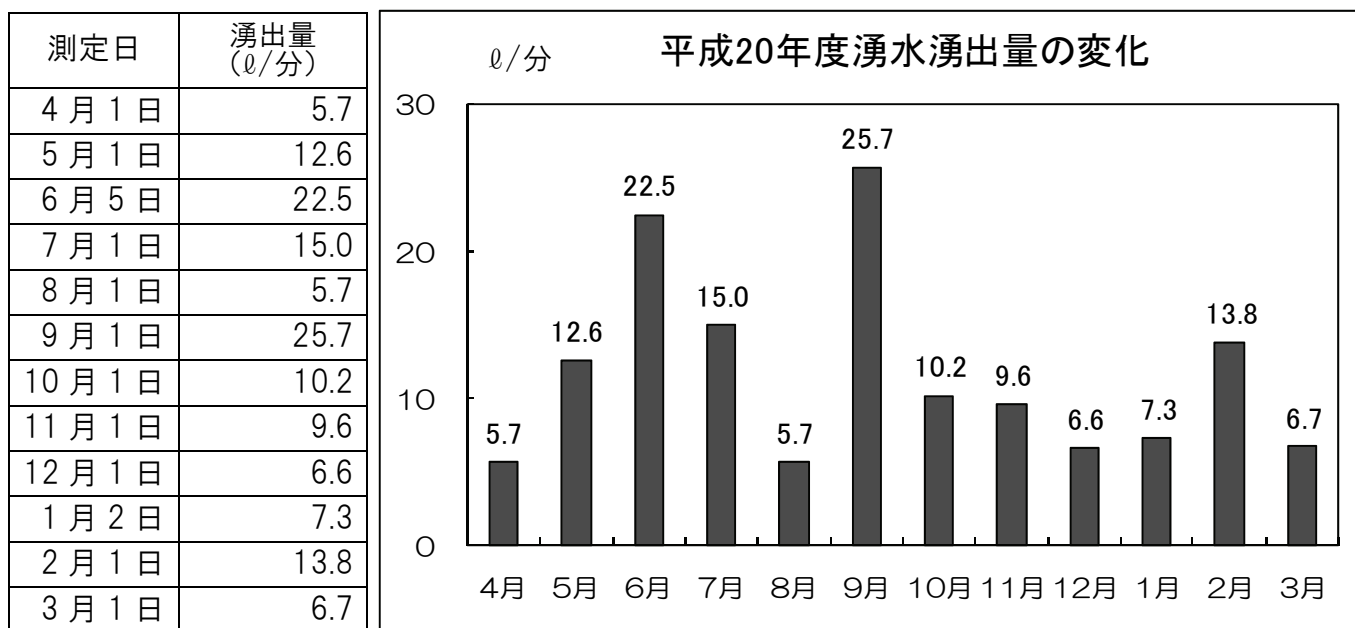
調査期間:平成20年4月~平成21年3月(通年)

調査場所:西府町湧水

参加人数:延べ25名

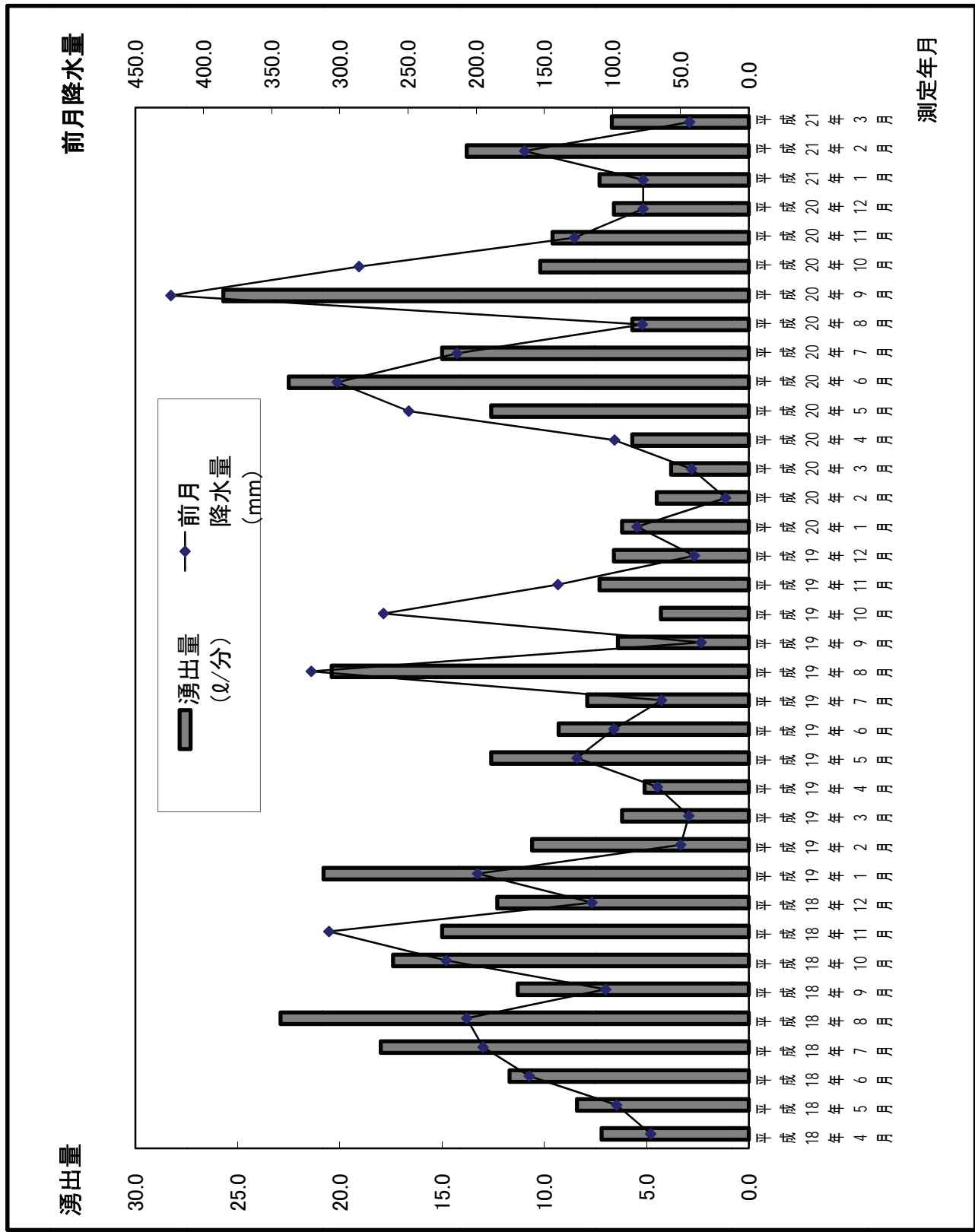
調査内容:湧水量、水質の通年データ測定調査

調査結果



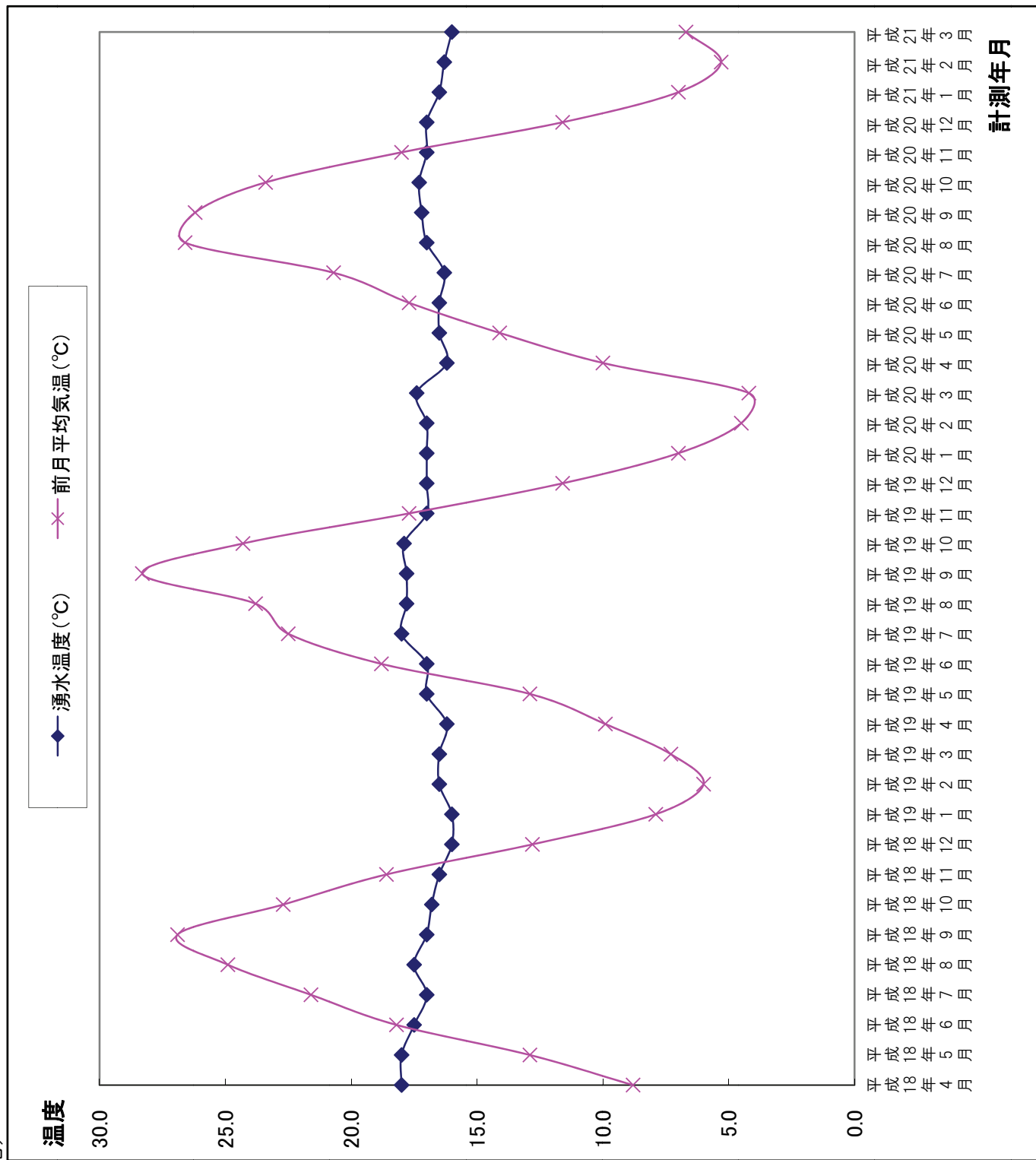
●湧水量と前月降水量（経年変化）

測定年月	湧水量 (ℓ/分)	前月 降水量 (mm)
平成18年4月	7.2	72.0
平成18年5月	8.4	97.0
平成18年6月	11.7	161.0
平成18年7月	18.0	195.0
平成18年8月	22.9	207.0
平成18年9月	11.3	105.0
平成18年10月	17.4	222.0
平成18年11月	15.0	308.0
平成18年12月	12.3	115.0
平成19年1月	20.8	199.0
平成19年2月	10.6	50.0
平成19年3月	6.2	44.0
平成19年4月	5.1	67.0
平成19年5月	12.6	126.0
平成19年6月	9.3	99.0
平成19年7月	7.9	64.0
平成19年8月	20.4	321.0
平成19年9月	6.4	35.0
平成19年10月	4.3	268.0
平成19年11月	7.3	140.0
平成19年12月	6.6	40.0
平成20年1月	6.2	82.0
平成20年2月	4.5	17.0
平成20年3月	3.8	42.0
平成20年4月	5.7	98.5
平成20年5月	12.6	249.5
平成20年6月	22.5	302.0
平成20年7月	15.0	214.0
平成20年8月	5.7	78.1
平成20年9月	25.7	424.0
平成20年10月	10.2	286.0
平成20年11月	9.6	128.0
平成20年12月	6.6	77.5
平成21年1月	7.3	77.5
平成21年2月	13.8	164.5
平成21年3月	6.7	43.5



●湧水水温と前月平均気温(経年変化)

計測年月	湧水温度 (°C)	前月平均 気温(°C)
平成18年4月	18.0	8.8
平成18年5月	18.0	12.9
平成18年6月	17.5	18.2
平成18年7月	17.0	21.6
平成18年8月	17.5	24.9
平成18年9月	17.0	26.9
平成18年10月	16.8	22.7
平成18年11月	16.5	18.6
平成18年12月	16.0	12.8
平成19年1月	16.0	7.9
平成19年2月	16.5	6.0
平成19年3月	16.5	7.3
平成19年4月	16.2	9.9
平成19年5月	17.0	12.9
平成19年6月	17.0	18.8
平成19年7月	18.0	22.5
平成19年8月	17.8	23.8
平成19年9月	17.8	28.3
平成19年10月	17.9	24.3
平成19年11月	17.0	17.7
平成19年12月	17.0	11.6
平成20年1月	17.0	7.0
平成20年2月	17.0	4.5
平成20年3月	17.4	4.2
平成20年4月	16.2	10.0
平成20年5月	16.5	14.1
平成20年6月	16.5	17.7
平成20年7月	16.3	20.7
平成20年8月	17.0	26.6
平成20年9月	17.2	26.2
平成20年10月	17.3	23.4
平成20年11月	17.0	18.0
平成20年12月	17.0	11.6
平成21年1月	16.5	7.0
平成21年2月	16.3	5.3
平成21年3月	16.0	6.7



(イ) 多摩川の野鳥観察・調査

調査結果は67ページ

調査期間:平成20年4月～平成21年3月(公開講座2月8日)

調査場所:多摩川大丸堰、いこいの森、郷土の森ほか

参加人数:延べ130名

調査内容:多摩川と郷土の森周辺の野鳥観察会の開催と調査

(ウ) 植物観察・調査(多摩川河川敷)

調査結果は68ページ～71ページ

調査期間:平成20年4月～平成21年3月(公開講座5月24日)

調査場所:多摩川河川敷(大丸堰から関戸橋まで)

参加人数:延べ89名

調査内容:多摩川河川敷に自生する植物の観察会の開催と調査

(エ) 小川の生き物調査

調査日時:平成20年8月3日(日)

調査場所:本宿用水路(四谷4丁目)

参加人数:36名(参加者21名+スタッフ15名)

調査内容:小川の生き物の生息状況の観察会の開催と調査

調査結果

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
実施年月日		14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
		9月15日	9月14日	9月12日	9月11日	8月13日	9月16日	8月3日
参加者数	大人		9人	30人	26人	10人	26人	12人
	子供		9人	20人	20人	8人	14人	9人
	合計	10人	18人	50人	46人	18人	40人	21人
調査場所		上流と下流	上流と下流	下流	下流	下流	下流	下流
魚類捕獲数	カワムツ	7						
	オイカワ	54	12	315	126	34	164	33
	アブラバヤ	2	3					45
	タモロコ	11	10	37	21	7	86	2
	モツゴ(クチボソ)	2	3	8	8	17	12	1
	コイ			2		3	17	9
	ギンブナ		1	1		1	3	2
	ドジョウ		2	13	5	2	3	2
	ナマズ				1		1	
	トウヨシノボリ	13	18	11	10	3		3
	ヌカエビ	1						
	ムギツク				4	2		5
	カマツカ				2	2	14	7
	ジュズカケハゼ					1		
	ニゴイ							1
合計		90	49	387	177	72	300	110

●野鳥観察調査結果(観察野鳥リスト)

※毎月1回 午前9時～正午頃まで観察

<調査場所>郷土の森正門前～いこいの森～修景池～市民健康センター～庭球場横～大丸堰周辺～ニセアカシア疎林～読売新聞社前

調査月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
調査日	17日	2日	13日	9日	11日	5日	9日	6日	4日	19日	13日	17日	
天候	晴	晴	晴	晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	曇	晴	
参加者数	6人	7人	9人	7人	8人	6人	8人	8人	12人	7人	8人	10人	96人

野鳥の名前	確認数 (羽)												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
カイツブリ	2		2	1	1	1	2	1	1	2	2	5	20
カワウ	70+	3			4	6	6	400+	33	12	10	3	547+
ササゴイ			1										1
ダイサギ	12	1		2	5	10		4	2	3	2		41
チュウサギ					2	2							4
コサギ		3	5	2	4	4	3	62	16	22	25		146
アオサギ	3	4	2	2	4	3	2	5	4	3	1	1	34
マガモ											2	1	3
カルガモ	18	14	4	5		10	20					4	75
キンクロハジロ									1				1
トビ	1	2	1	1	1	1	1	2		1		2	13
オオタカ			1								1	1	3
チョウゲンボウ						2	1		1				4
キジ		2							1				3
オオバン								2			5		7
コチドリ	6	6	3									8	23
イカルチドリ		2				2		1	3	7	6	3	24
キアシシギ							1						1
イソシギ				4	3		2	1		1	1		12
ユリカモメ									13				13
コアジサシ		3	2										5
キジバト	4	3	1	1	2	2	1	1	3	4	4	1	27
ヒメアマツバメ	6					1							7
アマツバメ	1												1
カワセミ							2			1	1		4
アリスイ										1			1
コゲラ	1	2	3						1		1		8
ヒバリ	6	8	7	4		3		2	6	3	2	3	44
ツバメ	1	8	9	15	10		2						45
コシアカツバメ					1	5							6
イワツバメ	5		1	1									7
キセキレイ								1		1	2	1	5
ハクセキレイ	3	9		3	1	1	9	15	17	17	20	9	104
セグロセキレイ	2			1	3		1	3	5	5	10	5	35
タヒバリ									5	1	11	4	21
ヒヨドリ	1	4	5	2	1	5	53	15	7	3	2	2	100
モズ							2	2	2	1	2		9
ジョウビタキ								3	1	1	3	2	10
ツグミ	5							1	1	15	14	15	51
ウグイス	1	1	1	1						1		2	7
オオヨシキリ			1										1
セッカ	9	10	9	12	8		1			1			50
シジュウカラ	4	4	2	1		3	2	7	2	4	4	3	36
メジロ	1		1	2		5		2		3			14
ホオジロ		5	2	1	1			3	6	7	13	3	41
カシラダカ										3			3
アオジ									1	6	2		9
カワラヒワ	10	6	4	3	8	6	60+	6	20	22	44	29	218+
シメ											2	1	3
スズメ	15	23	19	16	18	11	5	170+	29	116	100+	31	553+
ムクドリ	42	16	18	9	1	2				8	26		122
ハシボソガラス	9	4	17	1	2	2		18	2	1	7	20	83
ハシブトガラス	14	10	7	4	10	6	37	22	5	5	12	24	156
確認総羽数	252+	153	128	94	90	93	212+	750+	188	281	337+	183	2,761+
確認種類数	27	25	26	24	21	23	20	26	27	32	31	26	308
外来種													
ドバト	8	9		7	23	6	16	15	5	42	16	3	150
コジュケイ	1						1						2
アヒル	2	1	1	1	1								6
確認総羽数	11	10	1	8	24	6	17	15	5	42	16	3	158
確認種類数	3	2	1	2	2	1	2	1	1	1	1	1	3

●多摩川植物調査結果(植物開花調査リスト)

科名	種名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
トクサ科	イヌドクサ				△									
	スギナ												△	
クルミ科	オニグルミ	○		*	*	*	*	*						
ニレ科	アキノレ						○	*	*	*	*	*	*	
クワ科	カナムグラ						○	○	○	*				
	マグワ	b												
ビャクダン科	カナビキソウ	○	○		○									
タデ科	ナガバギシギシ☆		○	*	*	*			*	b	*	*	*	
	スイバ	○												
	オオイヌタデ				○	○	○	○			*			
	アレチギシギシ☆		*	*	*									
	イタドリ			○	○		○		*	*	*	*	*	
	ミゾソバ							○						
	イヌタデ					○	○	○	○					
	ヤナギタデ						○	○	○					
	ギシギシ	○										*		
	スベリヒユ科	スベリヒユ					b							
ナデシコ科	カワラナデシコ						*	○	○	*	*	*		
	オランダミミナグサ☆	○											○	
	ノミノツツリ	○	○	○										
	ウシハコベ	○	○				○	○	○	○	b		b	
	コハコベ												○	
	ショカツサイ☆												○	
	ムシトリナデシコ☆			○										
アカザ科	シロザ				b	b	○		*					
	ケアリタソウ☆				b	b	○		*	*	*			
ヒユ科	ヒナタイノコズチ						○	*	*	*				
キンポウゲ科	ケキツネノボタン	○	○	○	○									
	セリバヒエンソウ☆	○												
	タガラシ	○	○										○	
	センニンソウ				b	○	○		*	*	*	*	*	
オトギリソウ科	コゴメバオトギリ☆		○	○	○	○								
ケシ科	ナガミヒナゲシ☆	○	○											
アブラナ科	ミチタネツケバナ☆												○	
	カキネガラシ☆	○	○	*										
	ナズナ	○										○	○	
	セイヨウアブラナ☆	○										○	○	
	セイヨウカラシナ☆	○												
	オランダガラシ☆	○											○	
	スカシタゴボウ	○	○		○								○	
	マメゲンバイナズナ☆	○	○		○	*	*							
	ハタザオ	○	○	*										
	イヌガラシ		○		○									
タネツケバナ									○	○		○		
ベンケイソウ科	ツルマンネングサ☆		○	*										
ユキノシタ科	タコノアシ							*	*	*	*		NT	
バラ科	ヘビイチゴ	○	*											
	ノイバラ		○		*				*	*	*	*	*	
	ナワシロイチゴ	b	○	*										
	テリハノイバラ			○	○	○		○						
	カワラサイコ		b	○	○	○	○	○						VU
	ワレモコウ					○	○	○	○	*				
	タチバナモドキ☆									*				
	ユキヤナギ												○	
	キンミズヒキ												*	
	マメ科	カラスノエンドウ	○	○	*									○
スズメノエンドウ		○	○	*										
シロツメクサ☆		○	○	○	○									

科名	種名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
マメ科	コメツブツメクサ☆	○	○	○	○									
	ムラサキツメクサ☆	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
	コマツナギ			○	○	○								
	クララ			○										
	クズ					○								
	メドハギ					○	○							
	アレチヌスビトハギ☆						○							
	ヤハズソウ						○							
	クスダマツメクサ☆		○	○	○									
	ハリエンジュ☆	b	○	*	*						*	*		*
	カタバミ科	カタバミ	○		○	○			○			○		
オッタチカタバミ☆		○	○	○	○		*	○	○				○	
フウロソウ科	アメリカフウロ☆		○	*										
トウダイグサ科	オオニシキソウ☆					○	○							
	エノキグサ						○							
トウダイグサ科	アカメガシワ		b	○	○	○								
ウルシ科	ヌルデ				b	b	*		*		*	*		
ブドウ科	ヤブガラシ			○	○	○	○							
ウリ科	アレチウリ☆						○	○	○					
アカバナ科	ユウゲシヨウ☆	○	○	○	○	○	○	○	○	*				
	コマツヨイグサ☆		○	○	○	○	○	○	○	*	○			
	オオマツヨイグサ☆				○									
	メマツヨイグサ☆				○	○			*	*	*	*	*	
セリ科	ヤブヅラミ			*	○									
	オヤブヅラミ		○	*										
モクセイ科	イボタノキ		b											
ガガイモ科	ガガイモ				○	○	○							
アカネ科	ヤエムグラ	○	○						*	*	*	*		
	ヘクソカズラ				○	○	*		*	*	*	*	*	
ヒルガオ科	アメリカネナシカズラ☆			○	○		○		○					
	コヒルガオ					○								
	マルバアメリカアサガオ☆							○						
	ヒルガオ			○										
ムラサキ科	キュウリグサ	○	○	○										
クマツヅラ科	アレチハナガサ☆			○	○	○	○	○	○	○	*	*	*	
	ハマクマツヅラ☆						○							
シソ科	ヒメオドリコソウ☆	○										○	○	
	ホトケノザ											○	○	
	ミゾコウジュ		○											NT
	ニガクサ					○	○							
	ヒメジソ							*						
ナス科	アメリカイヌホオズキ☆			○		○				*				
	イヌホオズキ☆						○	○			*			
ゴマノハグサ科	オオイヌノフグリ☆	○	○	○							○	○	○	
	タチイヌノフグリ☆	○	○											
	オオカワヂシャ☆	○	○	○		○						○	○	
	カワヂシャ	○	○											NT
	ビロードモウズイカ☆					○		*		*	*	*	*	
	トキワハゼ	○											○	
ゴマノハグサ科	ムシクサ											○		
キツネノマゴ科	キツネノマゴ					○	○	○	○					
ハマウツボ科	ヤセウツボ☆		*											
オオバコ科	ヘラオオバコ☆	○	○	○	○	○								
	オオバコ				○		○	○	○					
	ツボミオオバコ☆	○	○											
オミナエシ科	ノヂシャ☆	○	○											
キキョウ科	ヒナギキョウ		○											
キク科	ハルジオン☆	○	○			○	○							
	オキノゲシ	○	○											

科名	種名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
キク科	ヤブタビラコ	○												
	セイヨウタンポポ☆	○	○	○	○			○				*	○	
	ノゲシ	○	○	○	○	○			○	○			○	
	オニタビラコ	○	○											
	コセンダングサ☆		○	○	○	○	○	○	○	○	*	*	*	
	キツネアザミ	b	○											
	コウゾリナ	○	○	○	○	○								
	ウラジロチチコグサ☆		○			○								
	ハハコグサ		○	○										
	ニガナ		○											
	ヒメジョオン☆			○	○	○								
	ハルシャギク☆			○	○	○	○	○	○					
	オオキンケイギク☆			○										
	オオアレチノギク☆				○	○	○	○	○	*	*	○	○	
	ヒメムカシヨモギ☆					○	○							
	イヌククイモ☆					○	○							
	アキノノゲシ					○	○							
	ヘラバヒメジョオン☆					○	○	○	○	○				
	ホウキギク☆					○						*		
	ヒロハホウキギク☆						○	○	*	*				
	オオブタクサ☆					b	○		*	*	*			
	セイタカアワダチソウ☆				○		○	○	○	○	○	*	*	
	アイノコセンダングサ☆						○	○	○	○				
	ヨモギ						○	○	○					
	ノコンギク							○	○					
	ハキダメギク☆						○							
	タンポポ(カントウ×セイヨウ)☆	○												
	夕子チチコグサ☆						○							
	ノボロギク☆						○							
	チチコグサモドキ☆					○								
	オオジシバリ		○											
アメリカセンダングサ☆								*						
アメリカタカサブロウ☆							○							
ユリ科	ノビル		○	○										
	ノカンゾウ				○									
	ヤブカンゾウ				○									
	ツルボ						○		*	*				
ヒガンバナ科	ヒガンバナ						○							
アヤメ科	ニワゼキショウ☆		○	○										
イグサ科	スズメノヤリ	○												
	クサイ			*	*									
	コゴメイ☆					○			*	*	*	*	*	
ツユクサ科	ツユクサ				○	○	○		*					
イネ科	オオスズメノカタビラ☆	b		*				○	*					
	カラスノチャヒキ☆	○												
	スズメノチャヒキ☆	○	○	*										
	カラスムギ☆	○	○	*	*									
	イヌムギ☆	○	○	*	*	*								
	ハルガヤ☆	○												
	オニウシノケグサ☆		○	○	○	○								
	スズメノカタビラ	○	*		○		○	○					○	
	クサヨシ		○	*	*	*								
	ネズミホソムギ☆		○	○	○									
	シナダレスズメガヤ☆			*	*	*	○	○	*	*	*	*	*	
	ムクゲノチャヒキ☆			*										
	アオカモジグサ		○	*	*									
	ネズミムギ☆		*	○										
	ノシバ		○		○	○	○	○						
	カモジグサ		○	○										

科名	種名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	
イネ科	セイバンモロコシ☆			○	○	○	○	○	○	*	*				
	チガヤ			*	*	○									
	シマスズメノヒエ☆			○	○	○	○		*						
	ヤマアワ				*										
	ノギナシセイバンモロコシ☆				○		○		○						
	アキノエノコログサ				*		*	*	*	*					
	カタバエノコ					○									
	キシウスズメノヒエ☆					○									
	オヒシバ					○	○	○	*						
	メヒシバ					○	○	○	○	*					
	イヌビエ					○			*						
	エノコログサ					*	*								
	ツルヨシ								○	○	*	*	*	*	
	トダシバ								*	*	*	*	*	*	
	キンエノコ							○	*	*	*				
	カゼクサ							○			*				
	ムラサキネズミノオ							○	○	*	*				
	アキメヒシバ							*		*					
	チカラシバ							○		*	*				
	メリケンカルカヤ☆							○	○	*	*	*	*	*	
	オガルカヤ							○	○	*	*	*	*	*	
	ススキ							○	○	*					
	コメヒシバ							*							
	ヨシ							○			*			*	
	オギ								○	*	*	*	*	*	
	カモガヤ				*	*									
	アンデスカゼクサ☆														
	ミゾイチゴツナギ				*										
	ウシノシツペイ					b	○								
	ジュズダマ						○				*				
	コスズメガヤ☆						○								
	ヒメイヌビエ							*							
	オオエノコ					*	○								
	ネズミノオ							○							
	イチゴツナギ								○	○	*		*		
	カタバエノコ									*					
	ヒゲナガスズメノチャヒキ☆	○													
	ヒエガエリ	b													
	メガルカヤ								*	*	*	*	*	*	
	カヤツリグサ科	アオスゲ	○												
マスクサ			*	*	○										
ハマスゲ							○	○							
ミコシガヤ				*											
メリケンガヤツリ☆			*	*	○	○			*	*	*	*	*		
アゼナルコ				*											
ヒメクグ					*										
アゼガヤツリ						○									
カヤツリグサ							*								
コゴメガヤツリ					○										
ラン科	ネジバナ			○											
確認した開花植物数		56	62	44	51	62	66	46	29	9	5	7	23		

(注) 植物の開花(シダ植物では孢子茎の出現)状況の一覧表です。

科名の配列順序は『新高等植物分類表(伊藤洋著 平成元年)』に拠ります。

種名の後に☆があるものは外来種です。

bは蕾 ○は花 *は果実 △は孢子茎が、それぞれ観察できたことを表します。

NT:環境省レッドデータブックの準絶滅危惧種です。現時点では絶滅危険度は小さいですが、生息条件の変化で絶滅危惧種に移行する可能性があります。

VU:東京都版レッドデータブックの東部Bランクに該当する種類です。

絶滅の危険が増大している種です。

(オ) 田んぼの学校

実施期間:平成20年5月～10月

実施場所:東京農工大学フィールドサイエンスセンター フィールドミュージアム本町農場、他

参加人数:延べ511名

調査内容:農作業を体験しながら、水田に生息する昆虫等を観察

(カ) 大気汚染(NO₂、SPM)の調査

調査期間:平成20年4月～平成21年3月

NO₂調査(カプセル方式):6月、9月、12月、3月

NO₂調査(簡易測定キット):2月20日～21日

SPM調査:9月、3月

参加人数:延べ63名

調査内容:

NO₂:簡易測定キット(空気のごれはかるくん)で、参加者ごとに住宅等の周辺で濃度を測定(市内21か所)、カプセル方式で交差点付近の濃度を測定(市内11か所)

SPM:空気の汚れチェッカーで、交差点付近の濃度を測定(市内10か所)

調査結果

『天谷式カプセル』によるNO₂測定結果経年表(測定者:府中かんきょう市民の会)

カプセル No.	カプセル設置場所 (ランドマーク)	月	16年度	17年度	18年度	月	19年度	20年度
1	西原町1-17 西原町交差点	1	30	86	49	6	18	53
		4	47	46	47	9	25	53
		7	57	75	53	12	21	53
		10	41	57	59	3	20	22
2	栄町3-8 府中刑務所角	1	37	51	45	6	9	40
		4	54	54	14	9	26	34
		7	57	55	35	12	16	40
		10	38	46	40	3	9	26
3	新町2-77 自治会館小金井街道沿い	1	33	43	42	6	9	49
		4	32	37	31	9	39	26
		7	34	37	34	12	21	31
		10	35	38	43	3	14	29
4	浅間町1-7 生涯学習センター角	1	16	20	36	6	4	35
		4	25	24	22	9	29	33
		7	5	42	29	12	49	4
		10	21	29	30	3	13	7
5	日新町2-23 府中西高校入口交差点	1	-	-	48	6	13	62
		4	39	30	34	9	44	40
		7	49	57	41	12	42	35
		10	38	57	43	3	14	44
6	本宿町2-21 本宿交番前	1	49	-	76	6	35	75
		4	49	51	46	9	68	43
		7	63	58	44	12	36	53
		10	58	54	53	3	20	44
7	本町1-13 イトーヨーカドー駐車場角	1	35	52	-	6	22	53
		4	-	51	33	9	44	-
		7	44	66	45	12	26	35
		10	69	54	39	3	15	43

カプセル No.	カプセル設置場所 (ランドマーク)	月	16年度	17年度	18年度	月	19年度	20年度
8	清水が丘1-4 東府中交番前	1	40	-	59	6	13	62
		4	44	-	41	9	13	43
		7	34	30	52	12	25	44
		10	48	-	57	3	17	40
9	白糸台2-1 白糸台郵便局前	1	20	41	43	6	4	35
		4	35	39	15	9	40	29
		7	39	33	32	12	25	31
		10	32	-	15	3	16	37
10	押立町1-27 車返団地角	1	38	38	31	6	13	53
		4	45	42	36	9	39	37
		7	49	57	28	12	21	35
		10	35	43	50	3	9	43
11	寿町3 寿町3丁目交差点	1	-	-	-	6	9	84
		4	-	-	-	9	68	57
		7	-	-	-	12	32	49
		10	-	-	-	3	16	-

『空気のごれはかるくん』による調査結果(測定者:公募市民)

調査地点名(地点住所)	測定値(ppm)	
	2月20日	2月21日
四谷橋交差点・四谷4丁目	0.02	0.02
・日新町4丁目	0.04	0.04
東八道路・西原町2丁目	0.04	0.04
・本宿町3丁目	0.02	0.02
・南町3丁目	0.04	0.02
寿町3丁目交差点・寿町3丁目	0.04	0.02
第一小学校前・寿町1丁目	0.02	0.02
・新町1丁目	0.35	0.02
・新町1丁目	0.04	0.02
学園通り・新町2丁目	0.04	0.02
八雲神社前・分梅町1丁目	0.04	0.02
・緑町2丁目	0.02	0.02
・清水が丘2丁目	0.04	0.02
・浅間町4丁目	0.02	0.02
若松4丁目交差点・若松町4丁目	0.04	0.04
20号 交差点・白糸台2丁目	0.06	0.04
南白糸台小前・白糸台6丁目	0.02	0.02
・押立町2丁目	0.03	0.03
府中東高校裏・押立町4丁目	0.02	0.02
押立4交差点・押立町4丁目	0.04	0.02
・是政5丁目	0.02	0.02

(3) 環境啓発事業

● 「環境の日」事業

6月5日は「環境の日」です。「環境の日」は、環境の保全についての関心と理解を深め、環境に関する活動を行う意欲を高めることを目的に、環境基本法に定められています。府中市では、「環境の日」にあわせて、平成18年度より「環境フェスタ」を実施しており、平成19年度からは府中環境フェスタ実行委員会の主催で開催しました。また、開催にあたってはリサイクルフェスタ実行委員会と連携し、共同開催で「リサイクルフェスタ&環境フェスタ」として開催しました。

日 時	会 場	内 容
6月7日(土) 10:00~15:00	府中公園	地球温暖化をテーマに、市民団体を中心に、事業者による、参加体験コーナーの出展(18団体)、小学校・高校による展示(2校)、環境推進協議会による環境行動指針のPR

● やさしい環境講座～身近なことからはじめよう「地球環境を救う新しいライフスタイルへ」

広く市民を対象として、知名人を招いてのトーク会や環境をテーマとした映画を通し、エネルギー問題や地球温暖化などについて身近な問題として考えるために実施しました。

日 時	会 場	内 容	講 師、協 力
3月1日(日) 13:00~16:00	府中市生涯 学習センタ ー講堂	寸劇 基調講演 VTR 映画上映	講師:北野大氏 協力:首都圏エネルギー懇談会 協力:東京ガス株式会社 多摩支店

● 府中NPO・ボランティアまつり環境部門出展

府中NPO・ボランティアまつりに環境部門として出展し、市内で活動する市民団体や事業者の活動発表を行いました。

日 時	会 場	内 容
11月15日(土) 16日(日) 10:00~16:00	フォーリス 光と風の広場 けやき広場	光と風の広場ステージにて、バイオリン漫談師による環境漫談、市民団体、事業者による活動発表。けやき広場にてパネル展示、エコチャレンジ。

2 地球温暖化対策

地球温暖化とは、温室効果ガスの影響により、地球の平均気温が長期的に上昇することです。その主な原因は大気中の温室効果ガスの過度な蓄積にあります。

温室効果ガスが全くないと今の地球の気温は維持できませんが、過度に蓄積すると気温が上昇し過ぎ、地球の気候を大きく変化させ、自然生態系などに深刻な問題を与えます。

主な温室効果ガスとして二酸化炭素(CO₂)があります。CO₂は有機物の分解・燃焼に伴い発生します。産業革命以降、エネルギー源として有機物である化石燃料の大量燃焼を続け、一方で世界各地の森林伐採等でCO₂の吸収量は減少しています。その結果大気中に過度のCO₂が蓄積しました。また他の温室効果ガスも私たちの生活に関するあらゆる活動に伴い発生しています。

地球の平均気温は、100年間で0.6度上昇しています。日本の平均気温は約1℃、都市化の著しい東京では約3℃も上昇しています。これはヒートアイランド現象であると考えられ、地球温暖化に影響しているといわれています。

国際的動向として、世界の国々における温室効果ガス排出量の法的拘束力がある数値目標を盛り込んだ京都議定書の批准が進んでいます。わが国においても、平成9年の京都会議以降、地球温暖化対策の推進に関する法律の制定や、地球温暖化対策に関する基本方針の決定などがあり、地方公共団体に温室効果ガス排出抑制のための実行計画の策定・公表が義務付けられました。

市では、府中市職員エコ・アクションプランを中心とした環境マネジメントシステムに基づいた環境負荷低減対策を、より積極的に推進するため、ISOが定めたISO14001を平成20年2月に認証更新し、環境負荷の低減につとめています。また、市民のCO₂削減活動を支援するため、エコハウス設備設置補助金事業を実施しています。

※ ヒートアイランド現象

都市では大量の熱エネルギーが発生し、土が露出した地面が少ないため、水の気化による気温の低下が妨げられ、郊外部に比べて気温が高くなっています。この現象は、等温線を描くと都心部を中心とした「熱(=ヒート)」による「島(=アイランド)」のように見えるため、こう呼ばれています。

※ 温室効果ガス

太陽から地球に降り注ぐ(波長の短い)光は素通りさせますが、地球から宇宙に逃げる(波長の長い)赤外線(熱線)は吸収するため、地球の温度を上昇させる働きのあるガスのことを言います。

京都議定書及び地球温暖化対策の推進に関する法律では、二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン、パーフルオロカーボン、六フッ化硫黄の6物質が指定されています。

※ ISO

「国際標準化機構(International Organization for Standardization)」の呼称です。スイスのジュネーブに本部を置く非政府組織(NGO)で、工業製品やサービスなどの国際的な規格の制定や標準化を目的として設立された国際機関です。

※ ISO14001

ISOが定めた環境に配慮するための仕組みを定めたシステムの規格です。PDCAサイクル(計画→実施→点検→見直し→計画のサイクル)を回すことで環境負荷低減行動の進行管理を行い、継続的な改善を進めます。これを認証取得した組織は、その環境に配慮した仕組みが国際規格に適合しているということの証明になります。日本では、JISQ14001として発効しています。

市民の取り組み[環境家計簿]

日常生活において環境に負荷を与える行動や、環境に良い影響を与える行動を記録するために使用するもので、電気や水道使用量などの項目ごとに必要に応じて点数化し、一定期間の集計を行って、家計簿のように記録できることをめざしたもので、環境とのかかわりを再確認するための試みです。

府中市でも平成15年12月に環境家計簿を作成しました。各家庭でも、電気、ガス、水の使用量をチェックし、家庭から排出される二酸化炭素を把握して、省エネ、省資源を心がけてもらうことが目的です。

地球温暖化をはじめ、地球環境問題を解決するには、市民一人ひとりの協力が必要です。

市職員の取り組み項目

1. レジ袋は受け取りません。
2. 昼休み及び就業前後の消灯。残業時の不必要な照明の消灯。
3. OA機器の未使用時の電源を切る。機械の省エネルギー設定。
4. 毎週水曜日はノーカーデーの実施及び水曜日以外の車もできる限り乗らない。
5. 車のアイドリングを止める。
6. 車を使用する際には、エコドライブを心がける。
7. 片面使用済紙・両面コピーの使用・紙の使用量削減。
8. 必要最低限の枚数しかプリントアウトしない。
9. 使用済み封筒を再利用する。
10. ごみ減量やリサイクルのルールを徹底する。
11. 階数の差が3階まではエレベータには乗らない。
12. 下りのエレベータには乗らない。
13. トイレの便座シートやウォシュレットの温度設定は色目盛りの下端を最大とし、夏はさらに低めにする。
14. トイレのウォシュレットの電源は、土日等使用しない時は切る。
15. 給湯器の湯水を流しながら使用しない。
16. 環境にやさしい商品を購入する。
17. 物品購入に当たっては必要以上に購入しない。
18. 印刷コピーは必要なだけにする。
19. コピー機の未使用時はリセットボタンを押す。
20. 帰りの際はコピー機のスイッチを切る。
21. 割り箸等は使わない。
22. シュレッダーの未使用時は電源を切る。
23. 会議室の冷暖房温度設定を適正にする。
24. 夏の軽装等、快適に過ごせる服装を心がける。
25. 会議室の冷暖房や照明は会議開始の10分前まではつけない。
26. ブラインドやカーテン等の利用により効率的な照明・空調を図る。
27. 各自の取組

(1) エコハウス設備設置助成事業

地球温暖化防止対策の一環となることを目的として、個人住宅の環境に配慮した住宅設備設置費用の一部を助成することにより、自然エネルギーの有効活用の促進をするため、平成17年11月9日付で「府中市エコハウス設備設置補助金交付要綱」を施行し、実施しています。

対 象 設 備	補 助 率
太陽光発電システム	1Kwあたり4万円で上限12万円
太陽熱高度利用システム	4万円
潜熱回収型給湯器	1万円
二酸化炭素冷媒HP給湯器	3万円
ガスエンジン給湯器	3万円
家庭用燃料電池コージェネレーションシステム	1Kwあたり4万円で上限12万円
雨水浸透施設	標準工事費の5割で上限10万円
雨水貯留槽	本体と架台の購入に要する費用の5割で上限2万5千円

※ 太陽光発電システム

太陽光を直接エネルギー源とした発電装置です。主に太陽電池を指します。

※ 家庭用燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム)

燃料を燃やすのではなく、穏やかに化学変化させて効率よくエネルギーを得る発電装置です。同時に発生する排熱で温水も得られます。

※ ガスエンジン給湯器(エコウィル)

燃料でエンジンを廻して発電し、その際に出る排熱で温水も得る給湯器です。

これらは、火力発電所の稼働率を下げ、間接的にCO₂排出量を抑制する効果があります。また、電気の消費場所の近くで発電することになりますので、送電ロス(=送電線の電気抵抗等で失われる電力)も少なくなります。

※ 太陽熱高度利用システム

太陽光を直接エネルギー源とし熱エネルギーを得るシステムです。

※ 潜熱回収型給湯器(エコジョーズ)

従来の給湯器では利用しなかった排気に含まれる潜熱も利用し温水を得る給湯器です。

※ 二酸化炭素冷媒 HP(=ヒートポンプ)給湯器(エコキュート)

冷媒を膨張させると冷えます。それを周囲にある空気の熱で温め、圧縮し高温にして温水を得る給湯器です。冷媒の圧縮・膨張時に使うエネルギーよりも多くの熱エネルギーが取り出せます。

これらは、従来の給湯器よりも熱エネルギーを得る際のCO₂発生を抑制する効果があります。

※ 雨水浸透施設

雨水を地下に浸透させ、地下水の涵養を図る施設です。

※ 雨水貯留槽

雨水を溜め、洗車や庭の水まきに使用できるようにする水槽です。水資源の有効利用が図れます。

交付件数推移

対 象 設 備	17年度	18年度	19年度	20年度	計
住宅用太陽光発電システム	9	17	6	17	49
太陽熱高度利用システム	0	0	3	0	3
潜熱回収型給湯器	10	127	90	48	275
二酸化炭素冷媒ヒートポンプ給湯器	6	54	38	39	137
ガスエンジン給湯器	0	0	5	8	13
家庭用燃料電池コージェネレーションシステム	0	0	0	0	0
雨水浸透施設	0	3	0	0	3
雨水貯留槽	2	0	2	0	4